

医療情報システム入門コース（オンデマンド開催）

【本コースの特徴】

医療情報システムのエキスパートである講師陣により、医療現場における現状の医療情報システムの基礎となる知識を広範囲に学ぶことができます。

【受講をお勧めする方】

これから医療情報システム分野の営業・SE・企画等を担当される方

【日時・募集人数・費用】

開催日：1回目 7月21日（火）～8月21日（金）

2回目 11月9日（月）～12月11日（金）

開催：動画再生によるオンデマンド開催

募集人数：1回目 100名、2回目 100名 / 費用（税込み）：会員 ¥25,000、一般 ¥35,000

【カリキュラム】※1回目、2回目とも同じです。

単元	時間（目安です）	単元名／内容
I	50分	医療をめぐる動向ガイダンス ・医療業界、医療IT業界に影響を与える制度、政策を紹介 ・ヘルスケアITに関して目指すべき方向性を示したJAHIS2030ビジョンを紹介
II	70分	医療機関における医療情報システム ・病院とは ・病院業務と医療情報システム ・医療情報システムの変遷・歴史 ・病院における医療情報システム ・その他医療機関における医療情報システム ・地域連携システム
III	25分	医療情報システムの標準化について ・JAHISパンフレットをもとに説明
IV	35分	医療情報システムの患者安全に関するリスクマネジメント ・必要性と国内外の動向、医薬品医療機器法、JAHISの取り組み等について紹介
V	90分	プライバシーとセキュリティ ・基本的な考え方 ・法令とガイドライン ・医療における個人情報 ・セキュリティ関連技術
VI	145分	医事会計システム ・医事会計システム概要 ・DPCの概要 ・電子レセプトの概要 ・診療報酬改定への対応について
VII	100分	電子カルテシステム（オーダエントリシステムも含む） ・成り立ち、全体像、目的、他システムとの関連及び、今後の方向性 ・病院基幹システムとして、診療記録・病院ワークフロー・部門システム連携などの機能について説明
VIII	40分	部門システム ・部門システムとは？ 代表的な部門システムの紹介
IX	30分	物流システムと医療の安全性を支えるGS1バーコード ・物流システム（薬剤管理、医療材料管理）の紹介 ・GS1とバーコード ・医療製品に表示されるバーコード ・バーコード利用による医療安全の向上と事務作業の効率化 ・バーコードのデータを利用するための留意点
X	80分	検査システム ・検査システム（臨床検査、病理診断、生理機能検査）の紹介
XI	50分	地域医療システム ・医療情報システムにおける位置付け ・目的、対象範囲、他システムとの関連及び今後の方向性
XII	35分	医用画像システム ・医用画像システムの紹介

※すべてを視聴するのに12時間以上かかりますので、計画的なご受講をお願いいたします。

※カリキュラム内容は諸事情により事前の予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。